

実機飛行で学ぶ航空機力学

平成 28～30 年度 航空宇宙科学技術推進委託費 航空人材育成プログラム
「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」

説明会および産業界からの助言・意見交換会

このたび文部科学省の支援を受け、航空工学に興味を持つ大学生に、実機飛行実習を通して航空機力学を学んでもらう機会を提供できることになりました。平成 29、30 年度に学部学生を対象とした実機飛行実習を実施します。

http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1372424.htm

この会では、事業の説明を行い、さらに、飛行実習の前に何を学んでおかなければならないか、また実際に航空機の飛行試験を行った経験から学んだことについて、航空産業界の経験者による解説・助言をいただきます。大学生の皆さんとの対話を通して、実習内容をより実りのあるものにしたいと思います。興味のある方は、是非ご参加ください。

日時：平成 28 年 10 月 29 日（土）13:00-15:30

場所：名古屋大学工学研究科 2 号館 2 4 1 講義室

対象者：飛行実習に興味を持つ大学生、大学院生、大学教員、その他関係者

13:00-13:20 航空宇宙科学技術推進委託費 航空人材育成プログラム

「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」の説明

代表者 名古屋大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻 佐宗章弘教授

13:30-15:30 講演会（産業界からの助言・意見交換会）

「飛行実験の教え」

話題・助言提供者：佐藤敬二（三菱エンジニアリング株、元名古屋大学特任准教授）

東京大学工学部航空学科卒業、同大学院修士過程修了後、三菱重工業株式会社入社、主として航空機の基礎設計業務に従事。定年後、中菱エンジニアリング株式会社を経て現所属。技術士（航空・宇宙部門）

